

令和2年度 薩摩川内市立鹿島小学校 学校経営グランドデザイン

薩摩川内市立鹿島小学校

学校教育目標

心身ともに明るくたくましく、自ら学び、進んで行動できる子どもを育成する

めざす子どもの姿

明るい子《知》

笑顔であいさつし、明るく思いやりのある子ども

いじめ・不登校0

考える子《徳》

自分から進んで学習し、確かな学力を身につけた子ども

定着率80%以上

たくましい子《体》

体を鍛え、健康で、最後まで粘り強く取り組む子ども

事故0

《キャッチフレーズ》 笑顔いっぱい 感動いっぱい 夢がふくらむ 鹿島小
～ウミネコとカノコリと 恐竜の里 鹿島小～

《合言葉》 一人一人がキラリと光る 主体的な活動を！
《学校自慢》 飛び交うあいさつ 貴重な体験活動 友との学び合い

めざす学校の姿

- 笑顔に満ちあふれ一人一人が主役になれる学校
 - 分かる・できる・伸びる喜び
 - とともに学び、磨き高め合い、認め合う喜び
 - 新しい発見や感動の喜び
 - みんなと仲良く助け合いながら過ごす喜び
- 意欲をもって目標に挑戦する学校
 - 自分の得意なことを磨く姿勢
 - 苦手なことにも勇気を出して挑戦する態度
- 花と緑に囲まれ、美しく整然とした学校
 - そうじをがんばる姿
 - 物（花・生き物・道具）を大事にする姿
- 保護者・地域の人に親しまれ、誰もが訪れたいと思う学校
 - 開かれた学校、誰もが訪れたい学校
 - 地域連携型海洋体験活動等の充実する学校

めざす教師の姿

- 1 教育に情熱と誇りをもって使命感に燃える教師
- 2 児童のよさを語り合える教師
- 3 研修に努め、教育実践に工夫を凝らす教師
- 4 全校的な視野に立って協力し合う教師
- 5 共働・協働で、和を大切にし、業務を効率的に運用できる教師
- 6 鹿島を愛し、尽くすことを誇れる教師

【学校共通目標】

- ◎ 学校が楽しいと感じる子ども
- ◎ 進んで明るく元気なあいさつ・返事ができる子ども
- ◎ 基本的な生活習慣を身に付けている子ども
- ◎ 他人の話を考えながら聞き、実行に生かせる子ども
- ◎ “もの”を大切にし、正しく整理整頓できる子ども
- ◎ 正しい言葉遣いと行動ができる子ども

本年度の重点目標

- 1 新学習指導要領の改訂の趣旨を踏まえた効果的な教育課程の推進 **<教育課程完全実施>**
 - ・ 英語科、英語活動の効率的運営による指導方法・内容の充実
 - ・ 特別の教科道徳の全教育活動を通じた道徳的実践力の育成
- 2 個を大切にする教育環境の構築 **<人権教育の充実>**
 - ・ 人権を重んじた特別支援教育の視点にたった、個に徹する教育活動の実施
 - ・ 個のよさを伸ばし、不十分さを克服できる全職員体制での指導の充実
- 3 基本的な生活習慣の確立 **<いじめ・不登校未解消0、自立を目指した指導>**
 - ・ 「早寝・早起き・朝ごはん・笑顔であいさつ・お手伝い」「横断後、ニコッと笑顔でお礼」の習慣化
 - ・ 先手あいさつ運動の推進（門礼）と一事徹底（返事・あいさつ、廊下歩行、履物そろえ）
- 4 基礎学力の向上 **<定着率80%以上>**
 - ・ 分かる授業（問題解決的学習）の実践と学習のしつけの徹底
 - ・ 「読み・書き・計算力」の向上と表現力の育成と家庭学習、読書の習慣化
- 5 体力・気力の向上 **<全児童の体力アップ、事故0>**
 - ・ 一校一運動（竹馬・一輪車）と「チャレンジかごしま」の推進、早朝体力づくりや外遊びの奨励
 - ・ 安全指導の徹底、危険予知能力の育成（毎月のKYTの実施）
- 6 特色ある学校づくりの推進 **<学校自慢：児童数の安定確保>**
 - ・ 個のよさが光り、個が目標を明確にして活動できる教育環境の構築
 - ・ 海を活用した活動や鹿島太鼓等の体験活動の推進と積極的な広報
- 7 小中一貫教育の推進 **<児童交流、職員交流研修の内容深化>**
 - ・ 授業交流及び交流活動の実施とテレビ会議システムの積極的活用
 - ・ ふる・コミ科及び英語科・英語活動の充実（学校応援団・ALT・EST等の積極的活用）

児童数21名（男子15名・女子6名）<留学生7名（里親留学7）> 職員数11名（県費8、市費3）